

会議情報

国際会議・国内学会の今後の予定

Future Schedules of International/Domestic Conferences

日本電磁波エネルギー応用学会に集まっている国際会議・国内学会などの情報です。

(JEMEA 三谷理事監修のもと開催日順に作成しました。)

<JEMEA主催>

1. 日本電磁波エネルギー応用学会定期総会、

第 11 回 日本電磁波エネルギー応用学会講演会 -マイクロ波による化学産業の脱炭素化-

会期:2020年5月22日 場所:慶応義塾大学 日吉キャンパス 来往舎(らいおうしゃ)

例年通り、総会ならびに講演会を開催します。講演会プログラムは近日中に JEMEA ホームページで公開予定です。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

2. 第 14 回 日本電磁波エネルギー応用学会シンポジウム

会期:2020年11月4-6日 場所:慶応義塾大学 日吉キャンパス 来往舎(らいおうしゃ)

今年の JEMEA シンポジウムは 11 月神奈川開催です。投稿締切などの情報は近日中に JEMEA ホームページで公開予定です。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

<JEMEAと関連の深い国際会議>

1. International Microwave Power Institute Symposium (IMPI 54)

会期:2020年6月15-17日(第54回) 場所:アメリカ・ジョージア州 サバンナ

マイクロ波加熱関係専門の国際会議。ショートコースや企業展示もある。論文投稿は締切済。

<http://impi.org/>

2. The 4th Global Congress on Microwave Energy Applications (4GCMEA)

会期:2020年8月17-20日 場所:中国・成都

4年に1度開催のマイクロ波加熱応用に特化した国際会議。JEMEA会員の多くも投稿・参加予定である。論文投稿締切は2020年3月15日。

<http://campa.com.cn/>

3. Materials Science and Technology (MS&T 20)

会期:2020年10月4-8日 場所:アメリカ・ペンシルバニア州 ピッツバーグ
材料科学・材料工学系の国際会議。マイクロ波を含めた電磁波やレーザー等を用いた材料プロセッシングのセッションが組まれる予定。**論文投稿締切は2020年3月15日。**

<https://www.matscitech.org/MST20>

4. Pacificchem 2020

会期:2020年12月15-20日 場所:アメリカ・ハワイ州 ホノルル
5年に1度開催される環太平洋国際化学会議。2020年は日本化学会がホストソサイエティ。JEMEA会員がオーガナイザを務めるマイクロ波加熱応用セッションとしてMicrowave Chemistry for Sustainable Society(#157)、Hybrid Technologies with Supercritical Fluids and Wave Irradiation for Sustainable Material Processing(#158)が組まれている。**論文投稿締切は2020年4月1日。**

<https://pacificchem.org/>

5. AMPERE

欧州を中心としたマイクロ波加熱関係専門の国際会議。企業展示もある。2年に1度の開催頻度で、2020年は開催なし。第18回マイクロ波高周波加熱会議(AMPERE 2021)は2021年9月13-16日にスウェーデン・イエーテボリにて開予定。

<https://www.ampere2021.com/>

<その他の国際会議>

1. International Vacuum Electronics Conference (IVEC 2020)

会期:2020年4月20-23日(第21回) 場所:アメリカ・カリフォルニア州 モントレー
電子管に関する国際会議。加熱そのものの研究発表はないが、電子管はマイクロ波をはじめとする大電力電磁波源の要素技術に相当。電子管を用いたテラヘルツ波源の研究発表もある。

<http://www.ieeeivec.org/>

2. IEEE MTT-S International Microwave Biomedical Conference (IMBioC 2020)

会期:2020年5月25-28日 場所:フランス・トゥールーズ
マイクロ波のバイオ関係への応用研究に関する国際会議。マイクロ波加熱関係の関連研究としては、細胞への電磁波照射の研究や細胞のモデリングの研究などがある。

<https://imbioc-ieee.org/>

3. IEEE MTT-S International Microwave Symposium (IMS2020)

会期:2020年6月21-26日 場所:アメリカ・カリフォルニア州 ロサンゼルス
マイクロ波技術に関する世界最大のシンポジウム。アメリカ企業を中心とした企業展示はマイクロウェー

ブ展以上の広さ。マイクロ波加熱関係の研究発表は少ないが、電磁波エネルギーという観点では無線電力伝送のセッションやバイオ関係への応用研究のセッションが組まれる予定。

<https://ims-ieee.org/>

4. Asia-Pacific Microwave Conference (APMC 2020)

会期:2020年11月10-13日 場所:香港

マイクロ波技術に関するアジア圏最大の国際会議。マイクロ波加熱応用関係の投稿は少ないものの、セッションが組まれることもある。**論文投稿締切は2020年5月15日。**

<http://www.ee.cityu.edu.hk/skltmw/apmc2020/index.php>

開催国は毎年変わり、日本開催は4年に1回の頻度。次回の日本開催は2022年、東京の予定。

<国内学会など>

1. 日本化学会 第100春季年会 特別企画 マイクロ波加熱と化学プロセス

会期:2020年3月25日午後 場所:東京理科大学 野田キャンパス

<https://www.csj.jp/nenkai/100haru/index.html>

2. マイクロウェーブ展(MWE 2020)

会期:2020年11月25-27日 場所:パシフィコ横浜

<https://apmc-mwe.org/> (現在はMWE 2019のホームページ)